

各種統計で使用されている分類の概要

(各種統計で使用されている分類の概要)

- 産業連関表・SNA・経済センサス品目分類対応状況

(参考)※別添

- 平成23年(2011年)産業連関表 部門分類表
- 平成23年(2011年)産業連関表基本分類—日本標準産業分類(平成19年改定)細分類対応表
- コモディティ・フロー法における商品分類一覧(平成23年基準)
- 平成28年経済センサス—活動調査 調査票、分類表(抜粋)
 - ・ 調査票【06】(医療、福祉)、【07】(建設業、サービス関連産業A、学校教育)、【09】(サービス関連産業B)
 - ・ 分類表C(サービス関連産業B)、分類表D(建設業、金融業、保険業、郵便局受託業、医療、福祉)

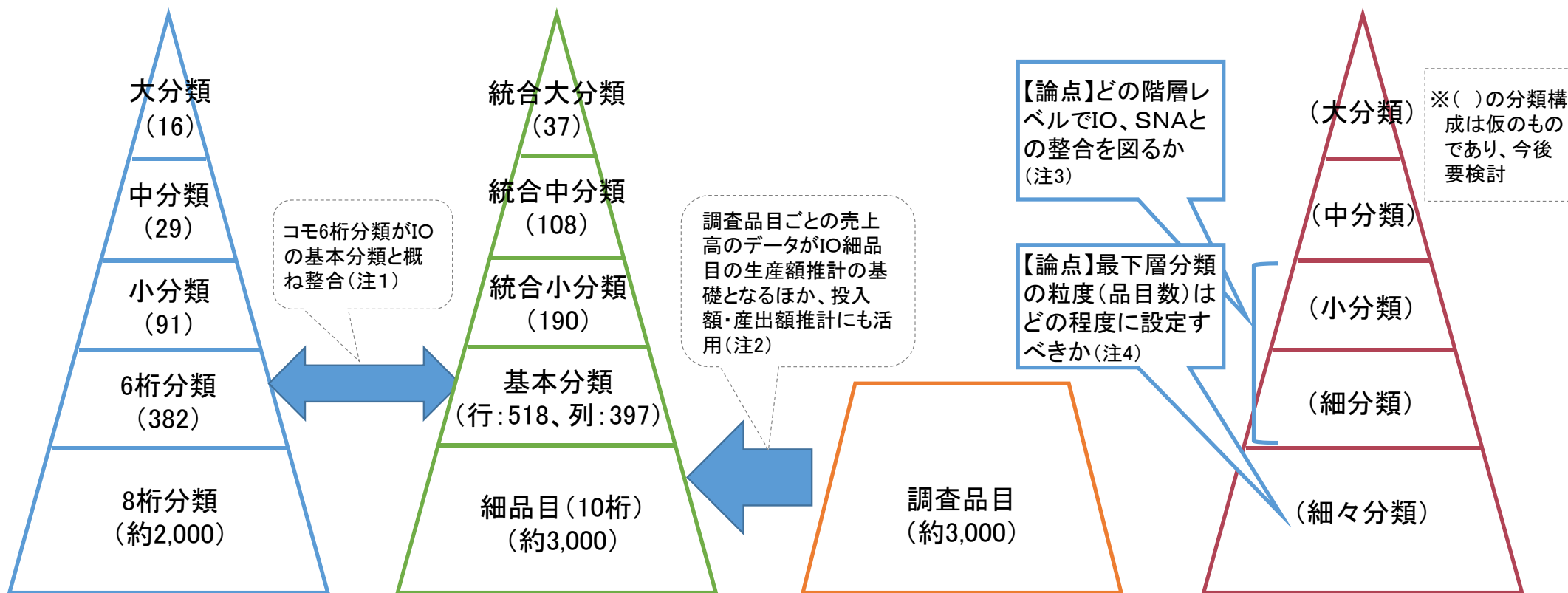
産業連関表・SNA・経済センサス品目分類対応状況

SNA(コモ法)
(平成23年基準)

産業連関表(IO)
(平成23年表)

経済センサス-活動調査
(平成28年調査)

【検討】生産物分類の
分類構成の在り方



(注1) 非市場生産者により産出されるサービスを除く

(注2) 生産額推計の基礎資料は、経済センサス-活動調査のみならず、各府省が実施する統計調査や行政記録、民間統計も活用

(注3) 上部階層への統合の在り方は、統計委員会における議論を踏まえ対応を検討する必要あり

(注4) IO及びSNAにおける利用を前提とする場合、その精度を確保するため、生産額推計の基礎となる品目数を確保することが望ましい